

事業計画書

事業名	島郷ラウンジ（キッチン付コミュニティスペース）
実施場所	下香貫島郷 2687-3 フォーブル原川 101 号室
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2020年 12月 1日 ～ 2021年 3月 30日

◎事業概要

※事業の概要を 100～200 字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

下香貫島郷にあるアパート 1 室の一部をリノベーションし、地域住民の方が集うためのコミュニティスペースとして活用する。スペースにあるキッチンを活用して地元の人が出店したり、イベントを主催することで、一緒に食事をしたり、お茶を飲みながら「憩う」ことのできる空間を作り、地元の人同士の気軽なコミュニケーションを生み、インフォーマルなネットワーク形成のための一助とする。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

近年の自然災害や COVID-19 ウィルスの脅威により、地理的な繋がりコミュニティの必要性がますます高まる一方、当該物件のある島郷地域では高齢者の一人暮らしや核家族化により、地域コミュニティの弱体化が進んでいる。そこで地域コミュニティを活性化すれば、日常生活や子育てから緊急時まで相互に助け合える地域福祉の機能を高めることができる。そのために、地域の方が集う場所としてコミュニティスペースを設け「憩い」の場を作りたい。また一般的に「地理的なコミュニティ」よりも、「興味関心に基づくコミュニティ」の方が拡張しやすいと言われているため、地元の方が来るきっかけとなる「興味関心」として、コミュニティスペースにはキッチンを設置し、食を介してコミュニケーションが生まれる場にしていきたい。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
12月初旬	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。 工務店へ正式依頼
1月	工事開始
2月末	工事完了
3月中旬	飲食店営業許可申請
3月下旬	コミュニティスペース オープン キッチンを活用した出店、イベント開始 (地元の方がキッチンをレンタルし、出店やイベント開催できる)

◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフォーマルな地域コミュニティの活性化 ・コミュニティ活性化により、地域福祉の機能を高め、防犯にも役立つ ・地域の人が気軽に小規模な出店や、イベント主催を行うことで、自らが主役となり、参画型の地域おこしにつながる ・参画型の地域おこしにより、島郷の地域の価値を高めることができる 		
成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週1回以上の出店、イベント実施 ・訪問者数、30名/週 	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>指標の検証方法 記録による集計</p>

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>当該物件は住宅街の中にあり、地域住民がアクセスしやすい立地。また誰でも気軽に使えるよう、オープンなスペースとなっている。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>島郷地区には自治会館があるものの、利用者は高齢者に限られている。また一軒家が多く、近所づきあいも希薄になりやすいと感じるため、「行けば誰かがいる」という集いの場所を意図的に作っていく。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>コミュニティスペースとしての場所があるだけでは人が集まりにくい、スペース内のキッチンを利用できるようにし、出店したい地元の人が1日単位でお店を持ったり、イベントを開催できるようにする。地域住民が主役となって出店、イベント開催できることに加え、訪問のきっかけとして「食」を提供できるため、コミュニティカフェの機能を持つことができる。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などについて記載して下さい。</p> <p>キッチンを利用して出店したり、スペースを貸切で有料レンタルできるようにすることで、出店者やレンタル者より使用料を頂き運営費とする。そのため地域の訪問者から直接的に利用料を頂くことなく、活動資金を確保することができる。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>すでにキッチンを利用して出店したいという知人が数名おり、完成直後より稼働予定。尚、運営者は食品衛生責任者の資格を取得しており、リノベーション完成後に営業許可も取得する。</p> <p>また障害を持つ子どもたちに臨床美術を教える教室を定期的に開きたいという知人によるスペースレンタルの予定もある。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>Covid-19の影響により、地域コミュニティの役割をより強く感じ、家族が所有するこの物件を活用し、コミュニティを作っていきたいと思いました。感染症対策には万全を期したコミュニティスペースを作り、自分が住むこの地域を、いざという時に助け合える地域にしていきたいと思っています。</p>